

平成24年度第4回都市環境デザイン委員会議事概要

日時：平成24年11月26日(月) 13:30から

場所：市役所10階第5B会議室

出席委員

河西委員長、神田副委員長、渋谷委員、鈴木委員、橋本委員、藤平委員

事務局

福島都市計画課長、久保課長補佐、松原基本計画係長、川角主査、高間主任、金津主任補

説明員

健康推進課:竹川係長

学校給食共同調理場:和田主幹

建築営繕課:村田係長、大井主任補

議事概要

1 開会

2 委員長挨拶

3 議題

(1) 協議事項

①平成24年度都市景観形成主要建築物について

- ・帯広市夜間急病センター
- ・帯広市新学校給食調理場

委員会での主な意見・質疑は次のとおりです。

◆夜間急病センターについて

【委員】

玄関の庇について、体調の悪い人の車の乗降を考えて、庇をもう少し出してもいいのでは。また、建物の上部にある円筒状のデザインと合わせて、半円を描くようなデザインにしてはどうか。

【説明員】

助手席の乗降は庇の下で出来るようになっている。これ以上庇を出すとなると、柱が必要となり駐車場の配置に影響が出てくる。

【委員】

サッシについて、アルミ色なのかメタリックシルバー(着色有り)なのか。

【説明員】

サッシは素地のアルミ色ではなく、着色されているもの採用する。

【委員】

敷地内の植樹は低木との計画だが何を植えるのか。

【説明員】

ツツジを考えている。

【委員】

ツツジは落葉種なので、秋冬の期間も緑が感じられるように、常緑種の採用を考えてはどうか。

【説明員】

樹種の選定まで至っていないので、今後の参考とさせていただきます。

【委員】

弥生新道沿いという立地なので、通行者の目に触れるようなシンボル性を考慮してはどうか。

【説明員】

敷地南西角に看板を設置し、駐車場出入り口にはサインを計画している。シンボル性という意味では、夜間は円筒のハイサイドライト(採光窓)から光が漏れて、ランドマーク(目印)の要素を持たせている。

【委員】

救急搬入口にある目隠しのルーバーについて、木材だと褪色するでアルミ等を採用しては。

【説明員】

アルミの採用を考えている。無地か擬木のようなものを採用するかは今後検討していく。

◆帯広市新学校給食調理場について

【委員】

ファサードや搬出入の庇の形にデザイン性があると良いと思う。
フードバレーとかちのロゴマークを建物の各所に使用してはどうか。

【説明員】

ロゴマークの使用については、担当部署と協議していきたい。

【委員】

パースの植栽はプンゲンストウヒを使用しているが、帯広の森ではさび病などが発生している。地元の樹種を採用したほうが良い。

【説明員】

実施設計の際の参考にさせていただきます。

【委員】

外壁の色は全体的に白を採用しているが、経年による汚れで不衛生な印象を与えないか。

【説明員】

外壁の色は白系の中から採用することになる。今後検討していく。

【委員】

正面の外壁は吹付タイルになるのか。

【説明員】

セメント板の上に吹付タイルを考えている。色彩と含めて今後検討していく。

(2) その他

事務局より

次回の委員会は未定であるが2月頃を予定。